

「頭脳循環」パートナー機関 INALCO (仏) 出張報告

出張者：梶 茂樹 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科・教授)

出張期間：2011年1月27日～31日

出張先：フランス国立東洋言語文化研究所 (INALCO)

出張報告：「頭脳循環」事業を含む ASAFAS と INALCO との双方向的学術交流に関する包括的な協定書(MOU)を締結すべく、パリに赴き INALCO 側と交渉を行った。今回の訪問において、ASAFAS 側から、Memorandum of Understanding for Scientific Cooperation Between The National Institute of Oriental Languages and Civilisations (INALCO), France and The Graduate School of Asian and African Area Studies (ASAFAS), Kyoto University, Japan と題する原案を INALCO 側に提示した。

この協定書は ASAFAS から派遣される研究者・学生の INALCO での受け入れ、また INALCO から ASAFAS への研究者・学生の受け入れを、スムーズかつ有意義なものにするための一般的協定書である。具体的事柄については、その都度、双方の合意のものに遂行することになっている。

INALCO 側の交渉相手は、所長の Jaques Legrand 教授と INALCO 西インド洋・オーストロネシア世界研究センター長の Narivelo Rajaonarimanana 教授であった。協定書締結については INALCO 側も原則同意しており、現在は INALCO からの返事待ちである。

[参考]

INALCO 本部住所：2 rue de Lille - 75343 Paris cedex 07, France

(ただし 2010 年度の学期から新校舎(65 rue des Grands Moulins, 75013 Paris) に統合移転される予定)

INALCO ホームページ：<http://www.inalco.fr/>